

越谷市住まい・まちづくり大学 (第7期) オープンセミナー

2018年度
第1回テーマ

暮らしと福祉を支える交通まちづくりの視点

講師：長野 博一氏

2018年5月12日(土) 19:00～21:00 (18:40開場)

参加費無料
定員30名

- 会場：越谷市市民活動支援センター 活動室 (越谷市弥生町16番1号 越谷ツインシティBシティ5階)
- 交通：東武スカイツリーライン 越谷駅東口から徒歩1分 http://koshigaya-activity-support.info/?page_id=16
- 主催：越谷市住まい・まちづくり協議会 ■協力：日本大学大学院理工学研究科不動産科学専攻

人口減少、少子高齢社会を迎え都市が収縮する時代のまちづくりを考える際に、交通計画はたいへん重要な課題になっています。コンパクトシティや歩いて暮らせる街など、持続可能な都市を実現するためにも、福祉、環境、経済産業等、総合的なモビリティ施策が求められています。

今回は交通計画の専門家であり行政官としても活躍されている、越谷市在住の長野博一氏を講師に迎えて、福祉のまちづくりの視点から交通計画を学び、越谷市の住まい・まちづくりに活かしていきたいと考えています。

現在さかんに進められているまちのバリアフリー化やユニバーサルデザインの導入について、本来のノーマライゼーションの歴史や意義、課題に加えて、各地で運行されているコミュニティバスや、自動運転、ライドシェアなど新しい施策・技術・仕組みについて、利点や期待だけでなく、実用への問題・課題など講義いただきます。

ながの ひろかず
講師：長野 博一氏



【プロフィール】1978年生まれ、越谷市在住。2005年より荒川区役所防災都市づくり部勤務。

■日本大学大学院理工学研究科社会交通工学専攻博士後期課程 終了/博士(工学)。専門は都市計画、地域計画、合意形成論、交通政策、まちづくり、コミュニティデザイン。

■所属学協会：日本建築学会、日本福祉のまちづくり学会、土木学会、日本地域政策学会、社会調査協会(専門社会調査士)

■講師歴：国土交通大学校・講師(2014年～)、東京家政学院大学現代家政学部・非常勤講師(2015年～)、東洋大学ライフデザイン学部・非常勤講師(2016年～)、筑波大学大学院・非常勤講師(2016年～)。そのほか、国土交通省主催セミナー、地方自治体主催シンポジウムの講演、専門家主催の講習会など、年間10数件の講演・講師活動を行なっている。

2012年開校した「越谷市住まい・まちづくり大学」のオープンセミナーは、住まい・まちづくりに関心のある方ならどなたでも受講できます。

【お問合せ・申込先】 越谷市住まい・まちづくり協議会事務局 (〒343-0806 埼玉県越谷市宮本町2-185-12)

TEL.048-965-5358 メール:koshigaya.sumamachi@gmail.com

【応募方法】席に余裕がない場合はお断りすることがありますので、必ずメールにて事前登録をお願いします。件名を「5月21日セミナー受講申込」とし、お名前、住所、電話、メールアドレスをお知らせください。なお、ホームページのお問い合わせフォームからもアクセスできます。

